



皆さんは、動物園に遊びに来た時に「なぜ?」「どうして?」と思ったことはありませんか?

「教えて!飼育員さん!」は、来園者の皆さんからの疑問に飼育員がお答えする企画です。

それでは早速、質問にお答えしましょう。

今回の質問はこちら。

ペンネーム: 名無し さん からの質問
どうやったら、ごはんやお風呂や
いろんなことをしているときに
あばれないんですか

ご質問、ありがとうございます。

みなさんの中には、イヌやネコなどのペットと一緒に暮らしている方もいるかもしれません。ペットが爪切りやシャンプーを嫌がる、というお話を来園者の方からうかがうこともあります。動物園ではどんな工夫をしているのでしょうか?今日は、動物園での動物のお世話についてご紹介していきます。

実は、今動物園で飼育されている動物のほとんどは、野生で捕まえて連れてこられたのではなく、動物園で生まれた個体です。そのため、飼育員が近くで作業をしたり、来園者がたくさん来たりする動物園の環境に慣れていることが多く、よほど驚くことがない限り、普段はほとんど暴れることはありません。

飼育員は、栄養バランスのとれたエサや、水浴びが好きな動物には自由に入れるプールを用意して、動物

が快適に過ごせるような準備はしますが、動物が健康な場合には、無理にエサを食べさせたり、嫌がるのにプールに入れたりすることはありません。



しかし、動物がケガや病気をして自力でエサが食べられなかったり、体がひどく汚れてしまったりした場合には、飼育員が強制的にエサを食べさせたり、シャンプーをすることもあります。その時は、それぞれの動物に合った方法で体をしっかり押さえることで、動物が暴れてケガをすることを防いでいます。危険な動物を扱う場合や、強い痛みを伴う治療を行う場合などは必要に応じて麻酔を使うなど、動物の種類や状況によって臨機応変に対応しているのです。



動物が暴れて危険のないように、動物園では様々な工夫をしています。みなさんもぜひ、動物を驚かさないうちに静かに観察してくださいね。